

## 市民百景

第13回

亡き夫が勧めてくれた交通指導員

事故のない安全安心なまちを願って

交通指導員 宮本 愛子さん (70)



「事故のない安全で安心なまちになるように願って、そのお手伝いができればいいな」と思い活動しています」そう話すのは、交通指導員の宮本愛子さん。釜石高校前の横断歩道で毎朝子どもたちが登校する姿を見守って13年になるベテランです。活動を始めたきっかけは、ご主人が生前に交通指導員の募集記事を見つけ、勧めてくれたことだったと話す宮本さん。「夫に勧められていなかったら今こうやって活動していないと思います。夫もあの世ではほ笑んでくれているんじゃないかな」と白い歯をのぞかせます。

「隊員が年々減少する中で、小学生や高校生の皆さんが元気なあいさつや声掛けをしてくれることが、私の力になっています。子どもたちの日々の成長を見守れるところが嬉しいですね」とほほ笑みます。

今日も市内では、交通指導員の皆さんが安全安心な毎日を支えてくれています。

### 釜石市交通指導員を募集します

**採用条件** 市内にお住まいで、20歳～おおむね70歳くらいまでの人で、面接による選考となります。  
**身分** 有償ボランティア  
**任期** 2年（更新有り）  
**報酬費** 1日2,000円、年間90日を限度に支給  
**制 服** 貸与（退任時に返却）  
**活 動** 朝夕の通学時間帯における交通安全活動、市内イベント時（お祭りなど）の歩行者の安全誘導 など  
詳しくは、市ホームページをご確認ください。



「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室（☎27-8463）または市のホームページからご連絡ください



似内 勇伍くん  
(1歳)

いつもサイコーの笑顔をありがとう！



田村 駿光くん  
(2歳)

いっぱい遊んで元気に育ってね。



加藤 心詩ちゃん  
(3歳)

元気に大きくなってね!!



釜石市LINE公式アカウント

※本号では写真への穴空きを避けるため、穴空けはしていません

広報かまいし 2025.2.15

16

